

どんどん使って
盛り上げてね！

高齢者徘徊探知システム貸与事業

認知症高齢者が徘徊した場合に、探知機（携帯GPS）により早期に発見できるシステムを貸与します。

対象 循環が見られる認知症高齢者を介護している同居の家族

利用者負担 月1,000円

配食サービス事業

ひとり暮らしの高齢者などのうち、安否確認が必要で自ら食事を用意することが困難な人に対して食事を提供します。また、配食を通じて見守り活動を行います。

対象 次の①②③すべてに該当する人

- ① 70歳以上の人
- ②ひとり暮らし、または世帯全員が高齢者的人
- ③世帯全員が次のいずれかに該当する人
 - (1)要介護および要支援の人
 - (2)身体障害者手帳または療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人



利用者負担 1食300円

訪問理美容サービス助成事業

市内理美容店の訪問理美容サービスを受ける際の費用を助成します。

対象 次の①②③のうちいずれかに該当する在宅の人

- ①要介護3・4・5の人
- ②身体障害者手帳1・2級の交付を受けている人で、重度心身障害者医療費助成の受給者証の交付を受けている人
- ③療育手帳Aの交付を受けている人で重度心身障害者医療費助成の受給者証の交付を受けている人

助成内容 1回につき2,500円（年度内に2回まで）

在宅介護手当支給事業

介護者の精神的、経済的な負担の軽減を図るため、在宅介護手当を支給します。

対象 在宅において、要介護3以上の認定を受けている人を介護する人

支給額（月額） ◎要介護3…8,000円 ◎要介護4…9,200円 ◎要介護5…1万700円

●その他、介護認定を受けた人は下記のサービスもあります。詳しくは介護保険被保険者証に同封の【高齢者福祉サービスのお知らせ】をご覧ください。

●身体障害者手帳1・2級、療育手帳Aの交付を受けている人が利用できる下記のサービスもあります。市ホームページで確認いただくか、お問い合わせください。

在宅介護保険サービス利用者負担軽減事業、紙おむつ支給事業、緊急通報システム設置事業、寝具乾燥サービス事業、福祉タクシー介護料金助成事業、高齢者日常生活用具給付事業、生活支援短期入所事業

問合せ

●長寿福祉課 長寿福祉係（市役所1階27番窓口）…☎ 0256-77-8175

●地域包括支援センターおおまがり ……☎ 0256-61-6165

（担当地区：西燕町、桜町、秋葉町二丁目～四丁目、水道町、寿町、白山町、廿六木、小池、小池新町、柳山、杉名、杉柳、道金、八王寺、大曲、緑町）

●地域包括支援センターさわたり ……☎ 0256-62-2900
（担当地区：おおまがり担当地区以外の燕地区）

●吉田地区地域包括支援センター ……☎ 0256-94-7676（担当地区：吉田地区）

●分水地区地域包括支援センター ……☎ 0256-97-7113（担当地区：分水地区）

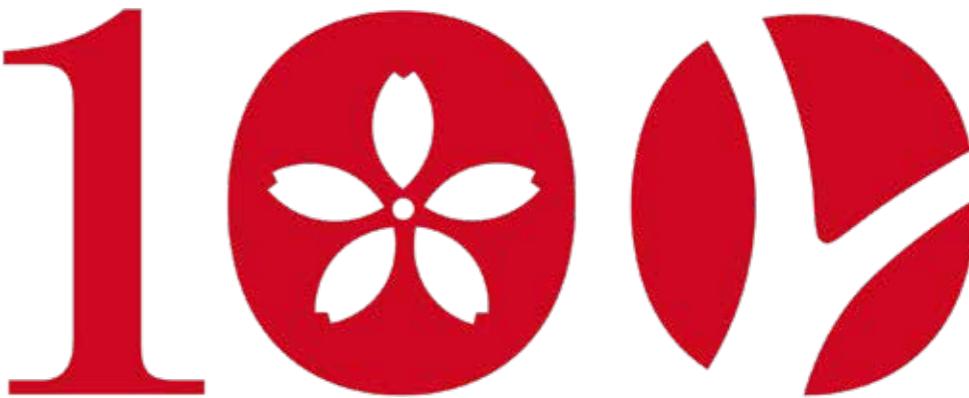
高齢者の皆さんが住み慣れた地域の中で、健やかで快適な暮らし
ができるよう実施している市の高齢者福祉サービスをご紹介しま
す。サービスの詳細、申請方法については、長寿福祉課長寿福祉係、
地域包括支援センター、担当のケアマネジャーにご相談ください。

高齢者在宅福祉サービスを ご利用ください

※申請が必要です

大河津分水通水100周年「記念ロゴマーク」が決定

越後平野の治水の要として、地域発展の礎となった大河津分水は2022年に通水100周年を迎えます。流域住民はもとより、全国の皆さんから大河津分水を今一度広く認識してもらうため、記念ロゴマーク案を長岡造形大学の学生が3案作成し、その中から一般投票により決定しました。



大河津分水通水100周年 The Ohkouzu Diversion Channel 100th Anniversary

このロゴマークは、地域の皆さんからの1,700票を超える投票によって選ばれました。ロゴマークを作成した長岡造形大学の学生たちは、デザインだけではなく、多くの皆さんから使用してもらえるよう利用規約なども協力してつくりあげてくれました。

「記念ロゴマーク」を使って 100周年と一緒に盛り上げよう！

ロゴマークはどなたでも使用できます。
地域やPTAの会報などでどんどん活用
してください。

使用の手引きやデータのダ
ウンロードなど、詳しくはホー
ムページをチェック！



●問合せ 信濃川河川事務所 総務課
☎ 0258-32-3020

私たち「長岡造形大学」が考えました！



ロゴマークは100年前の大河津分水通水を記念して植樹された「桜」をモチーフに、大河津分水と共に私たちの安全な暮らしが100年先もずっと続していくようにとの願い

を込めて考えました。また、歴史ある分水の雰囲気や通水にかける人々の熱い想い、努力を赤色で表現しています。

私たち7人と金先生で何度も会議を重ね、たくさんのデザインを発案し、このマークに決まりました。充実した活動を支えてくださった先生や関係者の方々に感謝しています。

このロゴマークが、多くの皆さんに大河津分水について興味を持っていただけるきっかけになるとうれしく思います。

アートディレクション 金峯珠
デザイン 石坂桃佳、熊坂真衣、高橋愛実、種村花音、
大保菜南子、中山葉、花村亜紀

（コメント：マーク発案者 大保菜南子）
(敬称略)

